独 立 役 員 届 出 書

1．基本情報

会社名	佐田建設株式会社		コード	1826
提出日	2026/5/27	異動（予定）日	2026/6/26	
独立役員届出書の提出理由	本年開催予定の定時株主総会において、社外取締役の選任議案に変更があり、独立役員の構成に変更が生じるため。			
▫ 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している（※１）				

2．独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名	社外取締役／社外監査役	独立役員	役員の属性（※２・３）													異動内容	本人の同意
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	該当なし		
1	桂川　修一	社外取締役	○										△					有
2	丸山　和貴	社外取締役	○													○		有
3	木部　和雄	社外取締役											△					
4	増田　順一	社外取締役	○													○		有
5	上原美奈子	社外取締役								△								

3．独立役員の属性・選任理由の説明

番号	該当状況についての説明（※４）	選任の理由（※５）
1	桂川修一氏は、当社の監査法人であるEY新日本有限責任監査法人に2020年6月まで在籍しており、一時期（2018年から2020年）当社の会計監査を担当しておりました。	公認会計士として専門的な知識・経験等を当社経営に反映していただくために、当社の社外取締役として選任。 同氏は、当社の会計監査人であるEY新日本有限責任監査法人に在籍しておりましたが、同法人との取引は主要な取引に該当しておらず、また2020年6月に退職しており、出身法人の意向に影響される立場にないことから、一般株主との間に利益相反が生じる恐れはないと認識している。また、業務執行の客観性及び中立性を確保するため、独立役員の要件を充たす社外取締役として、独立性も高く、公認会計士として専門的な知識、経験を有しているため選出。
2		弁護士として専門的な知識・経験等を当社の監査体制にいかしていただくために、当社の社外取締役として選任。また、業務執行の客観性及び中立性を確保するため、独立役員の要件を充たす社外取締役のうち、独立性も高く、弁護士として専門的な知識、経験を有しているため選出。
3	木部和雄氏は、2019年まで当社の取引先である株式会社群馬銀行の業務執行者であり、2024年6月まで同行相談役に就任しておりました。	企業経営についての豊富な経験及び金融全般における高度な専門性と幅広い見識を当社の監査体制にいかしていただくために、当社の社外取締役として選任。
4		税理士として専門的な知識・経験等を当社の監査体制にいかしていただくために、当社の社外取締役として選任。また、業務執行の客観性及び中立性を確保するため、独立役員の要件を充たす社外取締役のうち、独立性も高く、税理士としての経験と見識に基づく業務執行の監督機能強化への役割を担っていただくため選出。
5	上原美奈子氏は、2025年3月まで当社の取引先である群馬県庁に在籍しておりました。前勤務先の群馬県は、当社との間には工事請負等の取引がありますが、売上に占める割合は僅少であり、同氏と当社との間には特別な利害関係はありません。	長年にわたる行政機関での専門的知識・経験を有しており、その専門的見地から、女性社員の育成・活用推進に関する助言を行っていただくために、当社の社外取締役として選任。

4．補足説明

※１　社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。
※２　役員の属性についてのチェック項目
　a. 上場会社又はその子会社の業務執行者
　b. 上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与（社外監査役の場合）
　c. 上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役
　d. 上場会社の親会社の監査役（社外監査役の場合）
　e. 上場会社の兄弟会社の業務執行者
　f. 上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
　g. 上場会社の主要な取引先又はその業務執行者
　h. 上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
　i. 上場会社の主要株主（当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者）
　j. 上場会社の取引先（f、g及びhのいずれにも該当しないもの）の業務執行者（本人のみ）
　k. 社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者（本人のみ）
　l. 上場会社が寄付を行っている先の業務執行者（本人のみ）
　以上のa～lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものであることにご留意ください。
※３　本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。
　近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。
※４　a～ｌのいずれかに該当している場合には、その旨（概要）を記載してください。
※５　独立役員の選任理由を記載してください。
※６　独立役員を１名以上確保できていない状況が生じた場合又は社外取締役を１名以上確保できていない状況が生じた場合、有価証券上場規程上の企業行動規範違反する状態が発生することとなりますので、速やかに東証の上場会社担当者までご連絡ください。